



## 2021年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年3月1日

上場会社名 株式会社伊藤園 上場取引所 東  
 コード番号 2593 URL <https://www.itoen.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平田 篤 (TEL) 03-5371-7197  
 四半期報告書提出予定日 2021年3月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年4月期第3四半期の連結業績（2020年5月1日～2021年1月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第3四半期	338,641	△10.7	10,436	△41.5	10,240	△42.1	5,754	△49.1
2020年4月期第3四半期	379,214	△2.5	17,852	8.6	17,690	6.7	11,299	10.2

(注) 包括利益 2021年4月期第3四半期 6,372百万円 (△39.0%) 2020年4月期第3四半期 10,452百万円 (7.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第3四半期	46.10	45.99
2020年4月期第3四半期	91.79	91.57

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下（参考）をご覧ください。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年4月期第3四半期	285,377	150,758	52.3
2020年4月期	290,651	149,695	51.0

(参考) 自己資本 2021年4月期第3四半期 149,366百万円 2020年4月期 148,315百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年4月期	—	20.00	—	—	—
2021年4月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については、以下（参考）をご覧ください。

### 3. 2021年4月期の連結業績予想（2020年5月1日～2021年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	450,000	△6.9	12,300	△38.3	12,100	△37.7	5,800	△25.6	45.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下（参考）をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年4月期3Q	89,212,380株	2020年4月期	89,212,380株
② 期末自己株式数	2021年4月期3Q	1,013,467株	2020年4月期	1,023,467株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年4月期3Q	88,194,255株	2020年4月期3Q	88,246,287株

(注) 上記の発行済株式数は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については、以下（参考）をご覧ください。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第3四半期	51.10	50.99
2020年4月期第3四半期	96.79	96.57

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年4月期	—	25.00	—		
2021年4月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益
	円 銭
通期	55.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(4) 第1種優先株式に係る発行済株式数

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年4月期3Q 34,246,962株 2020年4月期 34,246,962株

② 期末自己株式数

2021年4月期3Q 1,194,750株 2020年4月期 1,192,090株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年4月期3Q 33,053,711株 2020年4月期3Q 33,056,411株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、世界的に蔓延している新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として厳しい状況にあります。個人消費におきましても、持ち直しの動きに足踏みが見られ、先行き不透明な状態が続くと想定されます。

飲料業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動制限や外出自粛、それらによる経済停滞のマイナス影響に加え、「令和2年7月豪雨」に代表される異常気象や天候不順の影響もあり、事業環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社グループを取り巻く全てのお客様に対し「お客様が今でもなお何を不満に思っているか」を常に考え、一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高	3,386億41百万円（前年同期比10.7%減）
営業利益	104億36百万円（前年同期比41.5%減）
経常利益	102億40百万円（前年同期比42.1%減）
親会社株主に帰属する四半期純利益	57億54百万円（前年同期比49.1%減）

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### <リーフ・ドリンク関連事業>

昨年11月より、プラスチックごみの削減に繋がり、現代の「手軽」「時短」といったニーズにも対応するラベルのないペットボトル製品「お〜いお茶 カフェインゼロ ラベルレス」をケース販売限定で販売開始いたしました。当社は茶系飲料No.1ブランドである「お〜いお茶」ブランドで100%リサイクルペットボトル製品を既に販売しており、生分解性フィルターを使用した「お〜いお茶」ティーバッグ製品など、環境負荷軽減に向けた取り組みを進めております。今後も、容器包装の使用量削減をはじめとした省資源化に取り組むことで、持続可能な社会・環境の実現に貢献してまいります。

また12月より、日本で初めてテアニンと茶カテキンの働きにより“認知機能（注意力・判断力）の精度を高める”機能性表示食品「お〜いお茶 お抹茶」を販売開始いたしました。同製品は当社独自の契約栽培の抹茶を使用し、抹茶の豊かな旨みを引き出しました。当社は、「抹茶」で認知機能の低下に対する課題解決に挑む「ITO EN MATCHA PROJECT」を通じ、研究成果をもとにした製品開発、共同研究、地域社会・他企業との協働によるCSR活動などの多角的な事業を展開してまいります。また、人生100年時代において予防と共生という観点から地域課題に積極的に取り組み、お客様の生活をより豊かにできる活動を展開してまいります。

野菜飲料からは、本年1月より、素材本来のおいしさでご好評いただいている「毎日1杯の青汁 無糖」900gペットボトルを、難消化性デキストリン（食物繊維）の働きで“食後の血糖値、中性脂肪の上昇を抑える”機能性表示食品として新たに販売開始いたしました。国産の青汁原料を使用しており、素材本来の濃度感ある味わいが楽しめる同製品は、食事と一緒に飲みやすく、糖や脂肪が気になる方におすすめです。

当社は、消費者の健康に貢献する製品を積極的に展開し、環境負荷軽減に向けた取り組みを積極的に推進してまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化と緊急事態宣言発出に伴う活動制限及び不要不急の外出自粛、それらによる需要回復の遅れが、当第3四半期連結累計期間の業績に大きな影響を与えました。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は3,143億92百万円（前年同期比9.5%減）となり、営業利益は116億39百万円（前年同期比24.6%減）となりました。

<飲食関連事業>

タリーズコーヒージャパン(株)におきましては、ホリデーシーズンを彩る季節限定エスプレッソビバレッジ「マスカルポーネティラミスラテ」及び「アイリッシュラテ」などがご好評いただきました。また、外出自粛の影響で自宅にいる時間が増えたことにより、お好みのコーヒー豆を購入して自宅でリラックスしながら楽しむ「お家カフェ」のニーズが高まりを見せております。それにより、自宅でのカフェタイムを盛り上げるアイテムや限定グッズをセットにした「2021 HAPPY BAG」やビーンズ類が好調に推移しました。現在の総店舗数は767店舗となっております。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大に対しては、従業員の手洗い・アルコール消毒・出勤前の検温・マスクの着用、飛沫感染防止策としてレジ前のビニール幕等の設置、ソーシャルディスタンスの確保など、積極的な感染予防対策の徹底・強化を講じてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化と緊急事態宣言発出に伴う営業時間の短縮及び不要不急の外出自粛、それらによる需要回復の遅れが、当第3四半期連結累計期間の業績に大きな影響を与えました。

この結果、飲食関連事業の売上高は194億48百万円（前年同期比28.6%減）となり、営業損失は11億6百万円（前年同期は営業利益28億78百万円）となりました。

<その他>

売上高は48億円（前年同期比4.2%増）となり、営業利益は4億52百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりであります。

総資産は2,853億77百万円となり、前連結会計年度末と比べ52億73百万円減少いたしました。これは主に、「現金及び預金」が103億97百万円増加、「受取手形及び売掛金」が48億72百万円減少、「商品及び製品」が38億10百万円減少、「リース資産」が27億78百万円減少したことによるものです。

負債は1,346億19百万円となり、前連結会計年度末と比べ63億36百万円減少いたしました。これは主に、「支払手形及び買掛金」が43億41百万円減少、「未払費用」が20億20百万円減少、「未払法人税等」が19億87百万円減少、「賞与引当金」が19億21百万円減少、「長期借入金」が59億19百万円増加、「リース債務」が17億60百万円減少したことによるものです。

純資産は1,507億58百万円となり、前連結会計年度末と比べ10億63百万円増加いたしました。これは主に、「親会社株主に帰属する四半期純利益」により「利益剰余金」が57億54百万円増加し、「剰余金の配当」により「利益剰余金」が51億80百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月期の業績予想につきましては、2020年12月1日に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	64,813	75,210
受取手形及び売掛金	49,168	44,296
商品及び製品	35,710	31,899
原材料及び貯蔵品	10,013	10,303
その他	14,359	10,495
貸倒引当金	△99	△95
流動資産合計	173,966	172,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,203	22,155
土地	22,046	22,141
リース資産(純額)	15,527	12,749
その他(純額)	23,209	23,050
有形固定資産合計	82,986	80,097
無形固定資産		
のれん	7,875	6,920
その他	3,695	3,683
無形固定資産合計	11,570	10,603
投資その他の資産		
その他	22,312	22,680
貸倒引当金	△184	△113
投資その他の資産合計	22,128	22,566
固定資産合計	116,685	113,267
資産合計	290,651	285,377
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,447	22,105
短期借入金	6,820	6,032
リース債務	3,979	3,156
未払費用	23,631	21,610
未払法人税等	3,220	1,232
賞与引当金	3,783	1,861
その他	3,190	3,248
流動負債合計	71,072	59,248
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	38,922	44,841
リース債務	5,956	5,018
退職給付に係る負債	10,612	10,922
その他	4,393	4,587
固定負債合計	69,884	75,370
負債合計	140,956	134,619

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	18,646	18,660
利益剰余金	121,848	122,422
自己株式	△6,499	△6,467
株主資本合計	153,907	154,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,232	1,647
土地再評価差額金	△6,053	△6,053
為替換算調整勘定	△449	△613
退職給付に係る調整累計額	△322	△141
その他の包括利益累計額合計	△5,592	△5,161
新株予約権	167	152
非支配株主持分	1,213	1,239
純資産合計	149,695	150,758
負債純資産合計	290,651	285,377

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2020年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2021年1月31日)
売上高	379,214	338,641
売上原価	196,819	177,503
売上総利益	182,394	161,138
販売費及び一般管理費	164,542	150,701
営業利益	17,852	10,436
営業外収益		
受取利息	73	68
受取配当金	75	57
持分法による投資利益	73	50
その他	449	470
営業外収益合計	671	646
営業外費用		
支払利息	272	325
為替差損	332	289
その他	229	229
営業外費用合計	834	843
経常利益	17,690	10,240
特別利益		
固定資産売却益	4	4
固定資産受贈益	8	6
投資有価証券売却益	170	—
雇用調整助成金	—	781
受取補償金	48	87
その他	2	—
特別利益合計	234	879
特別損失		
固定資産売却損	0	5
固定資産廃棄損	30	81
投資有価証券評価損	4	4
減損損失	112	496
災害による損失	120	21
新型コロナウイルス感染症による損失	—	467
その他	—	111
特別損失合計	268	1,189
税金等調整前四半期純利益	17,656	9,931
法人税等	6,164	4,016
四半期純利益	11,492	5,914
非支配株主に帰属する四半期純利益	192	160
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,299	5,754

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2020年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2021年1月31日)
四半期純利益	11,492	5,914
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△413	389
為替換算調整勘定	△668	△148
退職給付に係る調整額	96	180
持分法適用会社に対する持分相当額	△54	36
その他の包括利益合計	△1,039	457
四半期包括利益	10,452	6,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,287	6,185
非支配株主に係る四半期包括利益	165	187

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2019年5月1日至2020年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	347,353	27,255	4,606	379,214	—	379,214
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	283	11	2,185	2,480	△2,480	—
計	347,637	27,267	6,791	381,695	△2,480	379,214
セグメント利益又は損失 (△)	15,445	2,878	446	18,770	△917	17,852

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、のれんの償却額△1,112百万円、セグメント間取引195百万円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2020年5月1日至2021年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	314,392	19,448	4,800	338,641	—	338,641
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	254	6	2,216	2,476	△2,476	—
計	314,646	19,454	7,016	341,117	△2,476	338,641
セグメント利益又は損失 (△)	11,639	△1,106	452	10,985	△548	10,436

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、のれんの償却額△741百万円、セグメント間取引193百万円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。